



LIONS NEWS

ライオンズクラブ国際協会330-A地区ニュース

2019 February Vol.4



みんなダイヤモンド！共生を実感できる1日



今井文彦ガバナーのあいさつ



今期も折り返しとなり、いよいよ後半に入りました。昨年は各クラブ並びにメンバーの皆様には大変お世話になりました。今期後半も皆様のお力添えを宜しくお願い致します。

さて、今期は「思いやりと感謝の心で We Serve」をアクティビティスローガンに様々な活動に取り組んで参りました。去る11月24日(土)には「みんなダイヤモンド!」と題し、港区スポーツセンターにおきまして、障がいをお持ちの方、お子さんやライオンズメンバーの皆様、1600人にお集まりいただき、ボッチャ、卓球バレー、スポーツ吹矢などの競技、アダプテッドエアロビクスなどのダンスや歌を共に楽しんでいただきました。本当に多くのメンバーの皆様のご協力やご参加により「どんな立場・境遇の人であっても幸せを感じられる社会へ」を趣旨とした事業が、成功裏に終了しましたことに改めて感謝申し上げます。

これからいよいよ後半を迎えますが、「さだまさしチャリティコンサート」、「会員名簿の発刊」などと共に、「会員増強」「LCIF 献金へのご協力」など、準地区のさらなる基盤強化に向けて皆様とともに力を注いでまいりたいと思います。今期はまた、国際協会の組織体制も大きく変わりました。昨年12月14日には、複合地区としてGATセミナーを開催いたしました。新たな仕組みをメンバーの皆様にはわかりやすく伝えていくツールも準備し、各クラブの活性化を支援する仕組みをさらに強化していきたいと考えております。

さらには、4月13日(土)に開催されます第65回年次大会に向けて準備も進めてまいります。第65回年次大会のテーマは「新たな一歩」とさせていただきます。平成最後のガバナーとして、年次大会の成功に向けて、大会運営の準備につきましても是非皆様のご協力をいただきたいと思います。

特集 一座談会

開催の目的

デジタルメディアの利用頻度の高いクラブに
情報発信が、アクティビティ成功や活動のチエック
機能となっているかを検証する。また、参加団体と
の交流活性化やメンバーのモチベーションアップに
繋がっているかを意見交換し、効果的な情報発信策
を探るために開催した。そして、新メンバーを迎え
入れる重要な情報・発信方法は何かを話し合う場
にしていく。



2019年2月15日(金)14:30～15:45 於:330-A 事務局

参加クラブ:(選抜基準 330-A 地区ニュース1号～3号に掲載・HPへ投稿等、多数クラブ)

1R 3Z 蒼天(L川島富美子)、2R 2Z 銀座(L渡辺隆一)、5R 2Z 江戸川南(L伊勢崎禎也)、10R 2Z 世田谷(L山本康弘)

12R 2Z 町田クレイン(L小林直人)、13R 1Z 昭島(L関飛雄一)、14R 1Z 八王子高尾(L山田新一)の7クラブ

司会進行:MC委員会 副委員長 L大類雅之 コメンテーター:MC委員会 委員長 L吉岡 晋、L大和祥郎

写真撮影:MC委員会 副委員長 L津守勝男、副委員長 L桂 太郎、L根岸雅也

構成編集:副委員長 L赤尾嘉晃、副委員長 L桂 太郎 協力:キャビネット担当副幹事 L後藤裕文

1 自クラブの紹介

蒼天ライオンズクラブ L川島富美子

設立2010年9月30日。現在メンバー57名(家族会会員含む) 今期3名若いメンバーが入りました。東日本大震災支援を中心に活動しています。平均年齢50歳。クラブの特長は親クラブがないので、キャビネットのために友好クラブを増やしていています。ひとつのクラブでは何もできないので尾張町、新世紀、八王子陵東、江東南クラブなどと一緒にいるんなアクティビティをやっています。

銀座ライオンズクラブ L渡辺隆一

設立1960年3月165番目のクラブ。最高齢が91歳、最年少33歳、平均年齢73歳。メンバー61名(正会員)、家族会員賛助会員入れて全100名前後で推移。今年度から8月22日に新規アクティビティとして「小児がん患者支援(看護師さんと一緒にかき氷、射的など)アクティビティ」を行った。剣道大会15年、献血年2回、薬物乱用防止教室を長年行っている。今期11月から早稲田大学科学コンテストも新しく始めた。

江戸川南ライオンズクラブ L伊勢崎禎也

設立は1967年、52年目で親クラブは江戸川LCです。メンバー19名、平均年齢67歳8歳のクラブ。アクティビティは募金や昨年からの子ども食堂を始めました。親御さんと食事をする機会がない子ども達とパーベキュー大会をやっています。今後は地域の子どもの青少年育成のためにアクティビティをやりたい。献血など伝統的な活動も行っている。平均年齢が高く活動しているメンバーに限られているので若いメンバーを入れていきたいと思っています。

世田谷ライオンズクラブ L山本康弘

設立1962年、メンバーは70名、平均

年齢54歳、実働は47歳。アクティビティは青少年育成に力を入れている。20年前から毎年3月に少年サッカー教室(450名ぐらいの動員)FC東京を招いてサッカー教室とサッカー大会を行っている。また、潮来LCとジョイントして都会の子ども達に稲刈り体験などを行っている。2019年3月末をめどに食育支部(5人から)を開設予定。

町田クレインライオンズクラブ L小林直人

設立1992年11月、メンバー27名合計61名 20名ぐらいが主に活動。平均年齢54歳。献血、薬乱防止教室のほか、パプアニューギニアのシンブ州に10周年時に小学校を設立。文房具・衣類・絵本を届け、教育支援を行っている。コゲ村の中学校でマラソン大会を行い、町田市民マラソンに招待していたが、諸般の事情によりここ2年は招待出来ていない。当クラブはHPを持っていないので330-Aの投稿を活用している。

昭島ライオンズクラブ会長 L関飛雄一

設立1972年、47期。平均年齢49歳。献血、清掃活動が多く、メインがくじら祭りというお祭りを開催している。JR八高線の河川敷でくじらの化石が出てきた。昨年で46回目の開催を迎え、2日間で9万人が参加している。今期は、障がい者とその関係者を約100名招待して歌って踊って食事をするアクティビティを行う予定。

八王子高尾ライオンズクラブ L山田新一

設立1992年、メンバー34名、全37名の平均年齢は60歳。高尾山の環境整備、青少年健全育成をテーマにツリークライミングと吹奏楽の演奏会などを行っている。災害時の募金活動、東海道自然歩道の(東京の八王子から大阪の箕面まで歩いていける道)自然保護やPR活動を行っている。

2 本日のメインテーマ

ホームページや地区ニュースへの投稿が多い理由を教えてください

銀座LC 今の幹事がメインで行っているが、投稿が多いのは第一副会長の宇田Lが積極的にやっている。クラブが活動的なことを広く発信し、新規の入会者を集めるのにも効果があると考えている。

蒼天LC 奉仕活動をしたいからやっているが、従来の何でも会費からお金を出すのではなく、アクティビティをしてその収益を寄付する、またはお金をかけない募金・献血をするなどをやっていく。これらのノウハウがなかったため、他クラブのノウハウを借りて一緒にやらせて頂く方向で活動している。様々なアクティビティを各クラブとジョイントして低予算で実施できることを見て頂けたらという思いで投稿している。昨年8月27日、28日に4クラブ合同で東日本大震災の被災地小学校に行きコンサートなどを開催。NHKTVの取材を受けたが、ライオンズクラブのことは取り上げられず残念な思いをした。TVとは違ったメディア、SNS、HPなどでアピールする方向で頻りに投稿している。

委員長 蒼天さんは復興支援が多いと思いますが結構費用がかかりますよね。

蒼天LC 今回のアクティビティは元々4クラブと八王子藤森高校が別々にやっていた。それをまとめ、更に先方の漁協や学校、そして生徒さんみんながお金を出し合って協力し、開催にこぎつけた。

委員長 ライオンズクラブはメディアではカッチャれがちだが、なぜでしょうか。マスメディアを使っているアピールは弱いのではないかと。SNSやHPを使う方法が良いのか。

八王子高尾LC マスコミが取り上げないと、いつでも言われていますが、やはり

法人格がないためではないか。

昭島LC 1960年代の岩手の「ずらん給食」紹介の本にあったが、ライオンズクラブはマスコミから見ると小金持ちの集いで、ホテルなどで食事をしていくサラリとした団体だと表現されていた。

江戸川南LC 突発的な募金などアクティビティは極力写真を撮って記録として330AのHPへアップするようにしている。330Aニュースに募金活動など掲載されたものを新入会メンバーに見せてモチベーションアップに利用している。紙ベースもありだが、Webを通してみることも違った見え方がするのでいいと思う。HPは事務局が担当しているが、メンバーは写真を撮って記録をする習慣がついている。事務局がアップするという形で役割分担が明確になり上手く成立している。

世田谷LC 15年ぐらい前にホームページを作ったが、Facebookに投稿したらホームページにも投稿されるというようにした。地区ニュースに投稿が多いのはキャビネットに近いメンバーが多いということが挙げられる。また、第二副地区ガバナー進藤Lが所属しているクラブの活動を発信するため、これまで力を入れてホームページを更新したが、ほとんど見てもえなかった。ライオンズクラブのホームページでPRの効果を求めるのは非常に難しい。

委員長 ライオンズクラブの発信力が弱い、誰かインフルエンサー（世間を与える影響力が大きい行動を行う人）がいれば発信力は強くなると思う。



世田谷LC 三軒茶屋LCのジローラモがいるが、そういった有名人を発信に活用するのは良いと思う。

町田クレインLC 現役の幹事と事務局員が行っている。掲載されたらグループラインで知らせている。330Aニュースは高齢の方には良いモチベーションになっている。また他クラブが何をやっているかをみられるのは良い。12Rの投稿の多さを競い合っていたい。

昭島LC PRとアクティビティの内容を日記的に登録したいと考えている。以前、入会希望者に東京昭島LCと「検索」したら出てくるようにしようとしている。クラブ活動をPRしている。事業内容を発信していると他クラブからの問い合わせがくることがありお役に立てた。また、アワード申請するときに、330AHPに過去UPした記事を参考に、申請文章を書くのに役立っている。

八王子高尾LC アップは自クラブのメンバーに見てもらえると、先輩の指導で義務的にやっているという側面が強い。今期からは撮りためた写真動画をホームページとYouTubeに上げたりしている。クラブに入りたい人は確認するし、行政とのアクティビティをすることが多く、参加者団体がクラブの活動内容を確認するので、きちんとしたものを用意しなければならぬという責任感もある。メンバー以外の方の閲覧数を分析していくと今後の方向も見えてくるのではと思っています。

3 クラブ内のコミュニケーションをどのように取っているか

銀座LC 執行部はグループLINEを使っていて。メンバーに対しては「手紙やFAX」が中心。郵便からメールへの過渡期（3月から両方を使う予定）。8割ぐらいはスマホを活用している。メンバー



構成は、40、50代が20名。その他40名は60代以上で、デジタルメディアの活用は難しい。

蒼天LC クラブ内の連絡は、格安のコースで合同事務局にお願いしている。基本はメールでやりとりしている。ただ、若いメンバーは「LINEグループ」を使っている。事務局からお知らせメールが配信されても返事はLINEが多いので、いずれはLINEへ移行するのでは。合同事務局もLINEに移行するのではないかと。一方クラブのホームページは誰もみていない。330AのキャビネットHPの投稿はみんな見ている。

江戸川南LC 3役はLINEだが、基本FAXで行っている。メールも活用したいという気持ちがあるが、切り出せない。スマホはみんな使っているが、使いこなせるかどうかという問題がある。例会でスマホ教室の開催も視野に運営を考えている。

世田谷LC 56年目のクラブですが、基本はメールとLINEグループで行っている。FAXは「e-FAX」（メールに転送してくれるサービス）を使っている。

クラブが目指しているデジタルメディアに関して、ライオンズは1年制なので、slackやchatworkは「過去のやり取りを見られる」ので、そういうものをクラブに浸透させていくことが重要。例会の出席も「調整さん」(https://chouseisan.com/)というサービスを使っている。誰がくるのかわかるツールである。便利なものを使っていくようにしている。

町田クレインLC 27名中23名はグループLINE。残り4、5名はFAXで行っている。65歳以下はみなさんスマホを使っているのでLINEで行っている。ガラ携帯を活用している方もいる。

昭島LC LINEはサーバーにデータが残るのが心配な方がいるので、全員ではない。過去のナレッジを検索できるようにしたいと思っている。Excelの表に課題を書いて課題終了後に消込み、一覧表(やったことや判断したことを一目で判断できる)を次期のメンバー、会長へ引き継いでいる。

4 330-A地区キャビネットの情報発信への期待していること

委員長 今の地区ニュースに対してご意見があればお願いしたい。現状、期間内に投稿していただいた記事は100%掲載している。そのほか特集記事(前号はLCIFとみんなダイヤマンド)を組んでいるが、ご要望があればお伺いしたい。

基本的に投稿は編集したくない、各クラブが一生懸命レポートしているので。将来的にはペーパーレスにしたいが、スマホを持っている人が半数ぐらいに見受けられるので難しいが、興味がある、みんなが見たいものがあればもっとデジタル版が普及するのではと思っている。また、デザインに関しては従来のもを踏襲している。ちょっと「遊び心」も入りたいので「クロスワードパズル」なども入れているが、情報の発信以外に自分が吸収できるような記事が必要ではないかと思っている。皆さん投稿されるのはあくティビティ中心だが、クラブ運営方法などを投稿するのもありかと思っている。皆さまいかがでしょうか？



昭島LC デジタル版はPDF版が便利。もっとペーパーレスにならないかと思っている。知りたい情報としては、あくティビティを行う場合には、各団体との調整や作り上げるまでの独特の手法手順などを開示する記事があってもいいと思う。当日までどのような調整、経緯があるのかなどの特集(あくティビティの裏側見せませす的な)があれば、非常に勉強参考になる。

委員長 ホームページの中に、コミュニケーションが取れるようなQ&A的なものがあればいいと思う。あくティビティを作り上げるデータが蓄積され、いつでも見られるようになればなお良いですね。

蒼天LC 分からないことをHPへ質問しても返ってこないですね。

委員長 返ってくるような仕組みにしたいですね。投稿しただけで、情報が一方的に流れるだけでなく、情報が返ってくるようになればいい。

世田谷LC 難しいのはライオンズが単年制度だということ。委員長の想いもなかなか引き継がれない。一貫した取り組みがないのが根本的な問題。

委員長 今回の座談会はWeb版なので、拡散とアピールをして頂きたい。例えば、2019年1・2ライオン誌のLCIFの記事は非常にモチベーションが上がる記事だが、読んでいないメンバーも多いようで、330-A地区ニュースでアピールしてもいいかなと思う。新聞も発行部数3990万部、一昨年は4210万部、1年220万部減という状況。人口減少が原因でなく紙媒体が減少している。どうすれば情報交換が円滑にいくのか、仕組みづくりもやっていかなければならない。これからのHP、地区ニュースで発信していきたい。

蒼天LC 今回IR3ZCを拜命して



るが、65歳以下の方ならデジタルメディア対応が可能だが、80代、90代はメールと電話とFAXを入れて個別にスペシャルな案内をしている。彼らはライオンズマンとしてのプライド、自負もあるから今後の連絡方法などどうしたらよいかわからない状態。

委員長 スマホは顔、言葉も認識するようにになっているのでそれで解決させていくのでは。

蒼天LC 電話、FAXを伝達方法にしているクラブは若いメンバーがいらない場合が多い。

委員長 みなさんでデジタルメディアをサポートする仕組みが必要ですね。来年から急に紙をなくすのは難しいが、いずればなくなっていくのではないかな。

蒼天LC 諮問委員会などはFAXで出欠をながしても、返信は3日後あたりに郵送で来たりする状況です。

5 最後に皆様から一言。

銀座LC メンバー数が多いが高齢化が重要課題。調整さんは、執行部だけが使っているがみなに普及していきたいと思った。スマホでドネーションなどの新しい考え方は大変参考になった。

蒼天LC 今日勉強になった座談会での情報をクラブへ持ち帰り、新しいことへチャレンジしていきたい。

江戸川南LC 新しいデジタルツールを使って執行部の負担を減らして、クラブ内のコミュニケーションを円滑にしていきたい。

世田谷LC ライオンズが一般社団法人になることがとても重要であることです。会長会やキャビネット会議でも伝え続けているが情報がクラブまで届いていない。広報にお願いしたいことは、1年間キャビネット広報の優先順位を決めて発信して欲しい。キャビネット事務局から多数メールがきたら情報が薄まっていくので、キャビネットの発信に注力すべき情報を再度付記するなどでリマインドする方法もあるのではないかと。情報が取りこぼされているように感じている。貴委員会、吉岡委員長には期待している。



町田クレインLC 「町田ボランテア、町田奉仕」と検索しても上位にこない。キャビネットで何とかならないかも手配のし難い。検索が上位になると新人などの勧誘もしやすくなるので。

昭島LC チャリティーゴルフ、チャリティーボウリングなどライオンズからライオンズにお金が渡ることがなくならないかと思う。この流れがマスコミからライオンズが避けられている原因の一つではないかと思う。奉仕、アクティビティをやりたい人の団体を目指すと、新たな人材が集うのではないかと。先日結成された東京文化LCは年3万円会費運営している。20代、30代の文化や奉仕を広めたい人がたくさん入っている。こんなクラブがあることを広めてもらいたい。

八王子高尾LC 今期の330-Aニュースが写真や紙面が綺麗になった。例えば「特集・みんなダイヤモンド」の文章心に響くものがあった。例会で地区ニュースが手元に届いた頃に皆で読みましようとして発信していきたい。紙からデジタル化しても他のクラブを知る一番の手段として地区ニュースを読んでもらうよう自ら各所で話していきたいと思った。

2019年2月15日、MC委員会座談会 ○今回の座談会から見えたもの、 感じた将来について

・以前に比べて各クラブでのアクティビティPR意思の向上が顕著である。
(地区ニュースでの掲載をメンバーが良く見ている。)

・クラブでのコミュニケーションツールは、ライングループや調整さんで行なっているが、未だに、FAXでないとはだめな年代が残っている。メール配信は、意外と少ない。

・高齢化するクラブにおいても、IT・広報担当がいれば、クラブPRの発信力がUPしている。

・キャビネットHPへのアクティビティ投稿は、クラブ日記としても良いと思う。また、アワード申請時の大事なツールと意識していた。

・キャビネットに期待することは、チャリティーゴルフやボウリングなど、メンバー内での金銭の動きでなく、メンバーの負担が少ない文化・環境・奉仕事業を充実した方がよいと感じている。

・地区ニュースの特集については、骨髄バンク・子ども食堂はじめ、ライオンズの貧困対策について取り上げてほしい。

・HP、メール配信等、キャビネットのICT化を進めているが、キャビネット会議ですら、ペーパーレス化されていないので、まずはキャビネット会議からICTを進め、各クラブへの教育が必要と感じている。

終わりに、クラブ内での情報共有は、ライングループや調整さん、フェイスブックなどで、ある一定の共有がされている。また、ライオンズ内では、キャビネットHPや

地区ニュースを活用されており、一定の評価が感じられた。

今後については、ライオンズクラブの活動のPRを世間に対していかに効率よく、戦略的にこなしていくことが、必要と感じた。

MC委員会 大和祥郎

結び…吉岡委員長

メンバーの多くは必要な情報を求めていると思います。330-Aキャビネットには、日々の取材や投稿で多大な情報が集まり蓄積されています。コンテンツはあるわけです。そのコンテンツを有効活用するため、伝達スピードや収納、持ち運びに優位である紙以外、電子版のより一層の普及が必要で、スマホ・タブレットの使い方セミナーなども情報テクノロジ委員会に提案したいと考えます。

本日頂いた意見は、今後のHPと投稿として330-A地区ニュース記事掲載に活かしていきたいと思っております。本日はお忙しいところご参集頂きありがとうございます。

ボランティア共和国 (青少年弁論大会)

12/8

6R2Z 東京上野 LC

今期 16 回目を迎えた、当クラブ継続アクティビティである青少年弁論大会が、12月8日東天紅にて開催されました。今年、台東区立黒門小学校・忍岡小学校・御徒町台東中学校・忍岡中学校の4校の弁士25名が参加しました。

各学校から選抜された弁士達は自分の考えを堂々と発表し、児童・父兄他100名あまりが発表に耳を傾け多くの感動を覚えました。

表彰式では最優秀賞4名 優秀賞4名 特別賞3名が賞状・トロフィー・記念品を片岡正光会長より授与されました。

今後も「青少年の声を聴こう」をモットーにライオンズクラブとして続けていきたいと思えます。

ご協力ありがとうございました。

東京上野 LC 事務局 藤原富咲子



北海道胆振東部地震で被災したペット達への募金活動

12/9

5R2Z 東京江戸川南 LC

東京江戸川南ライオンズクラブでは 東京都江戸川区の「新川あさ市&大好き! わんちゃん広場」のイベント内で【北海道胆振東部地震で被災したわんにゃん達への募金活動】を行いました。

ペット達へと限定しての支援活動を行うことによってペットと離れて暮らさなければならぬ飼い主達への間接的な支援になればと思い 今回の募金活動を行いました。

当日は とても寒中 わんちゃんをの散歩がてらイベントに来られた方々を始め、大勢の方からの募金をお預かりしました。¥107,985円ものたくさんの募金が集まり震災直後から無償で預かっている北海道厚真町のペットホテルへ翌日送金いたしました。

ご賛同頂き御協力していただいた皆様に感謝します。
ありがとうございました。

東京江戸川南 LC 会長 L 久世敏雅



● 奉仕活動の原点であるクラブアクティビティをご紹介致します。魅力あるこれらのクラブアクティビティは我々ライオンズメンバーの誇りです。

国際交流家族例会

12/12

12R1Z 東京調布 LC

調布クレストンホテルにて東京電気通信大学の留学生・教職員を招待し、国際交流家族例会が開催されました。当クラブ名誉会員でいらっしゃる長友貴樹 調布市長ご夫妻にもご参加頂き、後半 行われた日本語スピーチコンテストの審査員も務めて頂きました。スピーチの中で、日本に来て大変驚いたエピソードや日本と故郷との架け橋として活躍したいという夢を語っていただきました。各テーブルでは食事をしながら調布 LC 会員と留学生との楽しい交流タイムを過ごしました。北風の冷たい中、90 名近いご参加ありがとうございました。

皆様よいお年をお迎えください。

東京調布 LC 会長 L 鍛邦雄



こぐま園クリスマス会をサンタが訪問

12/13

1R2Z 東京番町 LC

東京番町ライオンズクラブ（小玉道明会長／16人）は、2018年12月13日、十数年来のアクトとなっている、心臓病の子どもの集い「こぐま園（大澤恵 園長）」を訪問しました。当日は、小玉会長はじめ6名のメンバーが訪問し、子供たちと一緒に、歌や楽器の演奏をともに楽しみ、会長自ら扮したサンタクロースによる、子どもたちへのプレゼントを、ひとりひとり子供たちの名前を呼んで手渡し、幼児たちの喜びの笑顔やありがとうの声、母親たちと共に喜ぶ顔に奉仕活動の報われることを実感しました。

小玉会長より大澤園長にドネーションを手渡し、わかれ際には、子どもたちとのハイタッチや「また来てね」のこぼれに、継続的なアクトの重要性を再認識しました。

『こぐま園』は、1975年（昭和50年）設立、2017年（平成29年）4月より、「一般社団法人心臓病の子どもの教育を進める会こぐま園」として運営されている、1才から6才までの心臓病の子どものための保育グループで、

毎週月曜と木曜日に、保育士とともに楽しい時間を過ごされています。

12月はクリスマスの飾りを作ったり、歌をうたったりしてクリスマス会を楽しみに待っていたそうです。例年、サンタさんの登場におっかなびっくりだったり、泣き出す子も居たりしますが、今年はどんな反応を見せてくれるか、楽しみに訪問しましたが、会長の人柄を反映して、子どもたちから大歓迎されたアクトでした。

東京番町 LC 幹事 L 石隈和雄



12月第一例会を吉祥寺聘珍樓で開催致しました

12/13

12R1Z 東京吉祥寺 LC

今回は当クラブと以前から交友のある北京信久ライオンズクラブのL張をお招きしての講師例会。海外のクラブがどのような活動をしているのかお話を伺い致しました。

L張は動画でもお分りの通り日本語はペラペラです。老人ホームを訪問したり等色々な活動をなさっている様です。

詳しくは動画をご参照下さい。

最後は会長から謝辞。

撮影者の不手際により動画が途中から始まっております。

見づらい面があると思います。

関係者の方々、申し訳ございませんでした。

※撮影者より

東京吉祥寺 LC L 笠原伸太郎



動画 URL <https://www.youtube.com/embed/TxB2RDydtcM>

献血奉仕活動を行いました

12/16

5R2Z 江戸川南 LC

12月16日(日)に地下鉄東西線【西葛西駅前】にて今年最後の献血奉仕活動を致しました。

師走に入りみなさまお忙しい日曜日だったと思いますが、たくさんの方々に献血に御協力いただく事が出来ました。

午前午後共にメンバーもお手伝いをさせていただきました。

ありがとうございました！

東京江戸川南 LC 会長 L 久世敏雅



障害者支援施設を慰問

12/16

10R2Z 東京シティ LC

東京シティライオンズクラブでは会員数も増え、新規アクティビティを模索してきましたが、その一つとして、ご縁のあった障害者支援施設 ユーアイハウスおがの を6年前より継続支援しております。今年も12月16日に有志で慰問し、入所者、職員の皆様へさやかなクリスマスプレゼントとしてお菓子を贈りました。目の前に支援を必要としている人がいれば手を差し伸べる、そんな精神で活動を続けております。

東京シティ LC 会長 L 宮本浩生



献血奉仕当番

1/10

12R2Z 東京町田クレイン LC

1月10日(木)2019年最初のアクティビティとして町田献血ルームおよび町田駅周辺において、市民の皆様へ献血のご協力の呼びかけを行いました。この日は朝の気温が氷点下になったほど寒い一日となりましたが、7名のメンバーが参加しました。寒さの影響で献血協力者が減少しているとのことですが、このような時こそ私たちの呼びかけがお役に立てばと思います。

東京町田クレイン LC 第一副会長・会計 L 小林直人



第32回新年餅つき大会

1/13

13R2Z 東京西東京 LC

児童養護施設「聖ヨゼフホーム」(西東京市保谷町4-12-7)にて毎年恒例の「新年餅つき大会」を開催しました。

この日メンバーは朝8時30分に集合し、前日から準備した餅米40キロを蒸籠で蒸し上げ、杵を振るい餅つきをしました。ホームの子供達も毎年楽しみにしており、この日も大きな杵を相手に奮闘していました。メンバーの家族のご婦人やホームの職員の方々もきな粉餅、あんこ餅、納豆餅、辛味餅作りに大わらわです。10時頃には初めての餅がつき上がり、出来立ての餅と豚汁に参加者全員で舌鼓を打ちました。

当日は前日までの予想に反し、お昼頃には日差しも出てきて、好天に恵まれ4時間に及ぶ今年の餅つき大会も無事に終了することができました。

毎年ですが地元のボーイスカウトの役員×5名、青年会議所メンバー×2名、並びにこの日夕刻からシカゴ本部で開催されるセミナーに参加されるL進藤第二副地区ガバナーも参加して頂きお手伝い頂きました。今後もこの「新年餅つき大会」は当クラブの継続事業として毎年実施をして参ります。

東京西東京 LC 会長 L 浅野 美知郎



献血活動

1/14

10R2Z 東京三軒茶屋 LC

1月14日10:30~16:30三軒茶屋ふれあい広場で献血活動を行いました。

気温が低い中で大変でしたが、会場設営、献血の呼びかけ、誘導と受付手伝い、粗品の配布などを会員11名で手分けして活動しました。

眼前の茶沢通りは買い物や駅へ向かう人が多く、午後は歩行者天国になる事もあり、たくさんの方々にご協力頂きました。また、東京三軒

茶屋ライオンズクラブのPRも兼ね、幹事のL藤村がライオンの着ぐるみで参加し、ちびっこに大人気でした。

冬場は血管が収縮し血圧も安定しづらいため血液が不足しがちですが、67名の方々にご協力を頂き、必要とする血液量の目安を達成しました。ご協力頂きました皆様、ありがとうございました。

東京三軒茶屋 LC 会長 L 福島 和正



障がい者支援チャリティバザー

1/19

10R2Z 東京玉川 LC

1月18日九品仏の浄眞寺参道で開催される餅つき大会に、障がい者支援チャリティーバザーを出店しました。当クラブ継続アクティビティで13回目となります。東京玉川 LC メンバー15名が参加、パイ焼き窯 西谷理事、進藤第二副地区ガバナーも販売にご協力いただきました。関キャビネット幹事も来店。

総売上高（募金含む）：22.5万円を達成しました。ご協力頂きました皆様ありがとうございました。

東京玉川 LC 会長 L 山下新一



チャリティ観劇会 由紀さおり50周年記念公演

1/20

13R2Z 東京田無 LC

東京田無 LC 主催の、毎年恒例の観劇会が明治座で行われた。由紀さおり50周年記念公演150名のメンバーが女優・コメディエンス・歌手の多彩すぎる魅力に酔いしれた。第一部が下町を舞台にした芝居。第二部・第三部が歌手生活の集大成。千秋楽という事もあり大変盛り上がったステージだった。

レポート：キャビネット副幹事 L 後藤裕文



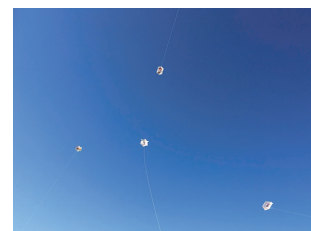
新春たこあげ大会

1/20

13R1Z 東京昭島 LC

多摩川緑地くじら運動公園（昭島市）において「第58回新春たこあげ大会」を開催しました。東京昭島ライオンズクラブは青少年健全育成活動の一環として当大会に協力・協賛しました。参加者は小学生・幼児の親子総勢約400人が参加しました。たこを高く上げた子供には優秀賞として記念品を寄贈しました。また温かいココアやレモンティーなどの飲み物を振る舞いました。子供たちは自作したたこを空高く上げ、親子での楽しい思い出の場となりました。

東京昭島 LC 会長 L 関 飛雄一



東京文化ライオンズクラブ結成会

1/25

東京文化ライオンズクラブの結成会が1月25日16時から東京都美術館講堂で行われた。100名を超えるライオンズ会員その他関係者が集まり330-A地区GMTエクステンション委員会副委員長L小島章弘の司会で式典は進行した。また、東京芸術大学出身の会員等によるアンサンブルによる生の演奏は式典を大いに盛り上げた。

東京浅草ライオンズクラブをスポンサークラブとして330-A地区200番目のクラブとして結成されたこのクラブは「人々の幸せ」は「心の豊かさ」から生まれると考え、心の豊かさを醸成する「文化・芸術」さらには「地方創成」の活動をテーマに特化するクラブとして設立するとしている。

結成までの経過報告を330-A地区中長期ビジョン委員会委員長L中嶋文夫が行い今井ガバナーから新クラブメンバーにラベルボタンの授与があった。ライオンズクラブ代表国連薬物担当大使・元国際理事L山浦暉暉の祝辞で式典は恙なく終了した。

祝宴は美術館2階で行われクラブメンバーによる演奏が華を添えた。

所属：6R1Z 結成時の会員数 28名
チャーターナイト 4月8日(月) 予定



第7回チャリティ「のど自慢大会」開催

1/26～27

1R3Z 東京蒼天 LC

1月26日より一泊二日にて～歌って、泊まって、お風呂に入って、東北に元気を届けよう！～『第7回チャリティのど自慢大会』を山梨県富士吉田市、世界遺産霊峰富士の御膝元に在るホテルベル鐘山（女将 L伊達めぐみ）にて開催しました。

今回も歌唱力で勝負・衣装で勝負・踊りで勝負と手に汗握る大接戦で大いに盛り上がり、多くの皆様に豪華賞品をお渡することが出来ました。

また、蒼天のカラオケ大会と言えば恒例のチャリティオークション。尾張町LCの重鎮、L妹尾とL目黒の名調子に乗って、飛ぶように多くの商品が安心価格で落札されて行き、会場の皆様が笑顔で一杯となりました。終了後は、大浴場でバナジウム鉱泉のやわらかなお湯に浸かり、ゆっくり休んで頂きました。天気予報では、雪マークが出ていましたが、当日は好天に恵まれ、無事開催することが出

来ました。出席いただきました皆様本当にありがとうございました。

東京蒼天 LC L川島富美子



プロ野球 OB による野球教室開催

1/27

11R3Z 東京新宿御苑 LC

15年前より地域の小中学生の野球チームの為に「四谷牛込少年野球大会」を開催しております。この大会で育った子供達より3名の甲子園球児、1名のプロ野球選手が誕生しております。

今年初めての試みとしてプロ野球選手OB 広島東洋カープの西山秀二氏（捕手）と横浜ベイスターズの野村弘樹氏（投手）による野球教室を開催致しました。当日は、四谷フェニックス、四谷外苑ユナイテッド2チームの小学1～6年の60名程の子供達に午後1時より3時迄の2時間みっちり熱心に指導をしていただきました。この中から、また

甲子園球児、プロ野球選手が生まれる事を楽しみにしております。

東京新宿御苑 LC 幹事 L 太田 裕二



9 クラブ合同新年祈禱 懇親会

1/27

1R3Z 東京蒼天 LC

1月27日『第7回チャリティのど自慢大会』の翌日、国の重要文化財に指定された、北口本宮富士浅間神社にて、皆が元気で安全と安心してライオンズの奉仕活動が行えるように、9クラブ合同の新年祈禱と懇親会を行いました。

東京蒼天 LC ZC L 川島富美子



薬物乱用防止教室

1/28

2R2Z 東京銀座 LC

年2回地元の京橋築地小学校における高学年を対象に実施しています。

今回は、6年生60名と校長、副校長、2名の担任の先生も参加され、CDビデオを全員で視聴したのちに、メイン講師の仲眞美子L（医師、330-A地区薬物乱用防止委員会委員）による優しい語り掛けがあり、一生懸命に聴いてくれました。

どのようにして拒否したらよいかとの項目では、どのような人が誘ってくるのか、具体的

な拒否の方法は、との質問がありました。その後、銀座LCの奉仕統括委員長のL高野健による絶対ダメというアドバイスや銀座LC幹事のL石田善計より、テレビで放映された世界で起きた薬物中毒の具体的な被害についても話があり、児童達も驚いていました。銀座LCからは柳井龍彦会長、大田佳子会計、松川昭義委員を加えた6名が、参加しました。

東京銀座 LC 幹事 L 石田善計



薬物乱用防止教室を開催

1/29

5R2Z 東京江戸川南 LC

授業を受けた6年生の児童たちは4月から中学生になります。

中学生になると好奇心や過度のストレスなどの心理状態、周囲の人々の影響や人間関係の中での『断りにくい心理など』により、ちょっとだけならという軽い気持ちで薬物乱用の行

為に走ってしまいます。

悪い誘惑に負けず、みんなで拳を上げて誓った「ダメ！絶対！」を忘れず、立派な大人になってほしいと願っております。

東京江戸川南 LC 会長 L 久世敏雅



第5R2Z 合同新年例会

2/1

平成最後の新年を5R2Zの方々と新たな気持ちで迎えることが出来ました。

この5Rでなければなしえなかったアクティビティたくさんあります。

この折り返し地点からもうワンステップ皆さんと頑張っていきたいと思えます。

最後の挨拶には江戸川東 LC チャーターメンバーでありますL石田に後押しをいただきました。

5R2Z ZC L 早川和江 (東京江戸川なでしこ LC)



サクラ植樹

2/2

5R2Z 東京江戸川中央 LC

2019年2月2日(土)江戸川区千本桜公園の隣接地にて、330-A地区GST環境保全委員会主催による、「サクラの植樹アクティビティ」が開催されました。当日は晴天に恵まれ、江戸川区役所より数名のご来賓にも参加していただきました。ライオンズクラブからは、伊賀保夫第一副地区ガバナー、進藤義夫第二副地区ガバナーほか多くのライオンズメンバーが参加いたしました。小林正治副委員長司会進行のもと来賓の方々にご挨拶をいただき、L田中則雄より植樹方法の説明を受け、植樹を開始。「こんな良い場所が良く確保できたね！」という声も上がる中、数年後には桜の花が満開になる姿を想像し、皆笑顔で協力しあいながら植樹を行いました。今回は同時に植樹

場所となった土手沿いにベンチも3基寄贈いたしました。GST地区コーディネーターL御厨正敬のご挨拶で植樹活動は終了し、その後東京江戸川なでしこ LC に準備していただいた、カレーライスと豚汁を皆でいただき解散となりました。

マーケティング・コミュニケーション委員会副委員長
L 大類雅之



東京小金井 LC 創立 40 周年記念チャリティーコンサート

2/5

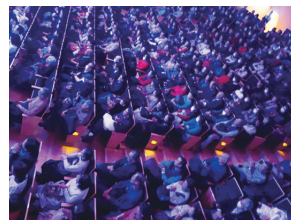
13RIZ 東京小金井 LC

東京小金井 LC は、2 月 5 日 JR 小金井駅前の宮地楽器ホールで設立 40 周年記念チャリティーコンサートを開催しました。

例年、チャリティーゴルフを行っていましたが、今期会長の L 渡部秀美の発案で鹿児島県出身の歌手小田純平氏を招へいし、コンサートを行いました。当初は、集客を心配しましたが新しいことへの挑戦という意気込みもあってメンバーの絶大な協力によって大成功。

満場の会場は大きな拍手と歓声で大盛り上がり、収益金も予想をはるかに超えメンバーの満足度も頂点に。

東京小金井 LC L 向井忠義



八王子夢街道駅伝

2/10

14RIZ 東京八王子いちようLC

2019 年 2 月 10 日（日）八王子市に於いて第 69 回全関東八王子夢街道駅伝競走大会が開催された。全関東八王子夢街道駅伝競走大会の歴史は長く、1951 年に「第 1 回八王子駅伝大会」としてスタート、今年で 69 回目の開催を迎える。総距離は約 20 キロ 4 区間で行われ、公道を走る駅伝大会としては国内最大級の大会である。箱根駅伝出場校など強豪チームを含め、全 8 部門約 500 チームが参加した。当クラブ（東京八王子いちようライオンズクラブ）駅伝同好会からは補欠メンバーを含め、8 名のメンバーが出場。応援団としてクラブメンバー約 40 名が応援に駆けつけ汗を流した。

また、今回出場に至った経緯は、メンバー増加に伴い新旧メンバー交流及び退会防止などにある。今回惜しくも途中失格となってしまったが、選手側、応援側ともに来年も是非との声が上がった事で、目的は大いに果たせたと感じている。今後の更なる活躍に期待したい。

写真提供：マーケティング・コミュニケーション委員会
委員長 L 吉岡 晋

写真提供：東京八王子いちよう LC メンバー 一同
レポート：マーケティング・コミュニケーション委員会
委員 L 根岸 雅也



第 32 回少年少女レスリング選手権大会

2/11

11R1Z 東京新宿 LC

「第 32 回少年少女レスリング選手権大会」開催される。

東京新宿ライオンズクラブ主催（新宿区レスリング協会／新宿区体育協会協力）による<第 32 回少年少女レスリング大会>が 2 月

11 日（月）新宿コズミックセンターで開催。出場選手は 453 人と過去最多であった。

10：00 より吉住新宿区長、ライオンズクラブ 330-A 地区今井ガバナーほか多数のライオンズ関係者が参加した。

試合の結果、団体戦の優勝は「WRESTLE-WIN」、準優勝「LOTUS 世田谷」、3 位「フィギュア フォークラブ」であった。

東京新宿 LC 会長 L 伊藤 春雄



少年少女レスリング選手権大会の模様、運営にご協力頂いた皆様の多大な尽力に重ねて深く御礼申し上げます
大会会長 伊藤 春雄



薬物乱用防止教室

2/12

13R1Z 東京国立 LC

2019 年 2 月 12 日（火）、国立市立国立第 7 小学校の 6 年生 63 名の参加の中で、東京国立ライオンズクラブ「薬物乱用防止教室」を開催しました。

当クラブメンバーほか、東京昭島ライオンズクラブ、関会長にもお手伝いを頂き、子供たちと一緒に「薬物乱用ダメ絶対」を唱和させて頂きました。

東京国立 LC 前会長 L 大和祥郎



献血奉仕活動を行いました

2/16

5R2Z 東京江戸川南 LC

2 月 16 日（土）、アリオ葛西にて「献血奉仕活動」を行いました。

お買い物に来られた方々ですが 献血に関心がある方はもちろん、なかった方も今回新たに献血をしていただけました。

いつも大勢の方々の御協力をいただきましてありがとうございます。

奉仕活動に参加したメンバーの皆様 お疲れ様でした。

東京江戸川南 LC 会長 L 久世敏雅



薬物乱用防止教室 (第4小学校)

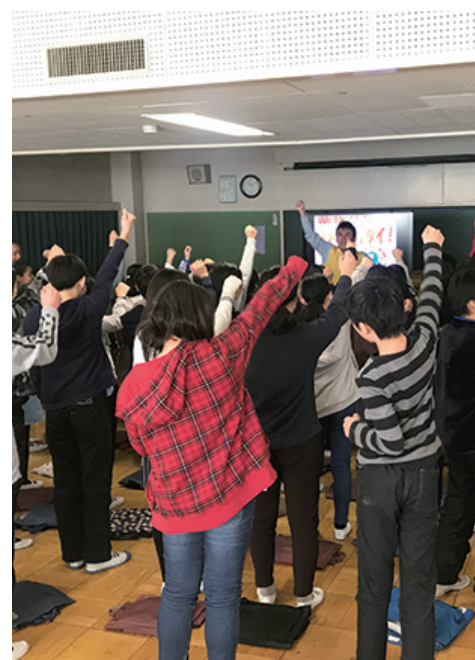
2/16

13R1Z 東京国立 LC

2019年2月16日(土)、国立市立国立第4小学校の6年生45名の参加の中で、東京国立ライオンズクラブ「薬物乱用防止教室」を開催しました。今回の薬物乱用防止教室は、学校公開日のため、保護者も多数参加頂きながらライオンズクラブの紹介もアピールしな

がら開催しました。今回も、当クラブメンバーほか、東京昭島ライオンズクラブ、関会長にもお手伝いを頂き、子供たち、先生、保護者と一緒に「薬物乱用ダメ絶対」を唱和させて頂きました。

東京国立 LC 前会長 L 大和 祥郎



姉妹クラブ (山形羽陽ライオンズクラブ) の25周年式典参加と薬物乱用防止啓蒙活動 2/16

9R2Z 東京ウエスト LC

2月16日(土) 姉妹クラブである332-E地区1R・2Z「山形羽陽ライオンズクラブ」の25周年式典が開催され、東京ウエストライオンズクラブより8名が参加し、水落会長が祝辞を述べさせて頂きました。

山形羽陽ライオンズクラブとは結成10年を記念し、結成日が近いということで平成18年姉妹提携を締結致し、今日に至るまで合同でのアクティビティを山形・東京で実施してきております。

記念式典の参加組により、山形駅のコンコースにおいて薬物乱用防止のリーフレット450部を駅利用者へ「薬物乱用はダメゼッタイ！」を合言葉に配布する啓蒙活動を行いました。山形では、まだ薬物乱用の実感が少ないのですが、約2時間半で上京できる事から、青少年が薬物にそまらないよう合同にて山形の小中学校で薬物乱用防止教室を開催することを検討しております。

東京ウエスト LC L 柳井健一



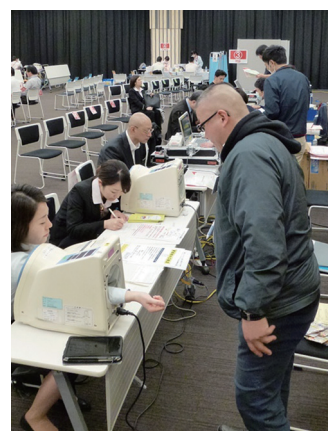
8R1Z 東京豊新 LC

冬の時は、献血をする人が極端に少なく、血液が不足する。寒い時こそなるべく多くの市民、メンバーへ献血活動に参加してもらい「冬場の血液不足解決の一助になる」ことを目的に8R 合同で献血行った。目標の160名には届かなかったものの139名が献血を行った。約6時間の受付を1Z、2Zのクラブで割り振り、また各クラブ若手メンバーへ献血参加を促した。

8R RC L柳 秀夫(東京豊島 LC)、
8R 1ZC L長嶋文一郎(東京豊新 LC)、
8R 2ZC L安達 慎二(東京フューチャー LC)
が中心となり、リジョン合同でチームワーク良く実施したアクティビティであった。協力頂いた、豊島区役所、日本赤十字社の皆様ありがとうございました。

10時～16時

於：豊島区役所 1F としまセンタースクエア
東京豊新 LC 8R1ZC L長嶋 文一郎



薬物乱用防止教室

12R2Z 東京町田クレイン LC

寒空の下、町田市立函師小学校の視聴覚室にて、同校6年生111名を対象に薬物乱用防止教室を開催させていただきました。学校側が用意して下さった大きなスクリーンでの放映。いつもよりも迫力があり、子供達も見入っていました。講師のL川越による和やかな雰囲気の下、退屈させない講義を聞いた後で実際の薬

物標本を目の当たりにし、子供達は薬物の恐ろしさに皆びっくりしていました。最後に全員で「ダメ。ゼッタイ。」のコールを3回高らかに叫び、薬物には断る勇気を誓い合って終わりました。

東京町田クレイン LC 第一副会長
L小林直人

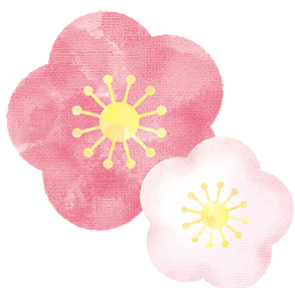


13R1Z 東京国立 LC

2019年2月20日(水)、国立市立国立第8小学校の6年生、41名に、薬物乱用防止教室を開催しました。今回は、20名と21名の2クラス別れての講習会となりました。真剣な眼差しで、DVDやパワーポイントの説明を聞いていました。

今回の第8小学校で、2018年年度の市内8小学校全てに薬物乱用教室が終わりました。

東京国立 LC 前会長 L大和祥郎



2018～19年度 YCE 冬期来日生キャンプを開催



2018年12月21日(金)～24日(月)の4日間、埼玉県嵐山町にあります国立女性教育会館におきまして330複合地区YCE委員会主催、330-C地区YCE委員会主管のYCE冬期来日生キャンプが開催されました。330複合地区には、マレーシア、シンガポール、イタリアから7名の学生が来日しました。最終日である24日(月)に開催されましたフェアウェルパーティには、今井複合地区ガバナー協議会議長・A地区ガバナーをはじめとして、伊賀第1副地区ガバナー、進藤第2副地区ガバナー、B・C各地区の地区ガバナー・第

1副地区ガバナー、河合複合地区YCE委員会・委員長、ホストファミリー関係者、委員会関係者など、総勢75名が参加し、来日生の来訪を歓迎しました。それぞれの地区ごとにガバナーからの記念品の贈呈や地区YCE委員長からのホストクラブ・ホストファミリーの紹介が行われました。来日生全員で行うアトラクションでは、歌やダンスが披露され、盛会のうちに終了しました。各来日生は、名残惜しくお別れをしつつ、それぞれのホストファミリーに引き取られて最終タームの滞在生活がスタートしました。



330-A地区YCE委員会・委員長
L高木千明(東京豊新LC)

1月2日、3日(2日間) 芝増上寺で献血活動



お正月、箱根駅伝の行われてる晴天の日に関井ガバナーはじめ、菅原LCIFキャンペーン100全日本エリアリーダー、進藤第2副地区ガバナー、御厨GSTコーディネーター、各クラブメンバー、委員会メンバーと大勢の皆様の協力のもと、朝10時より16時まで献血のお願いをしました。

ライオンズメンバー2日間 53名にご協力頂きありがとうございました。

GST献血・献眼・献腎・骨髄移植委員会 委員長 L上野 繁幸

1月2日	受付76名		
	200mm	5名	
	400mm	49名	合計54名
1月3日	受付63名		
	200mm	5名	
	400mm	53名	合計58名

「いじめ防止教室」開催 1月17日（木）



1月17日 品川区立第二延山小学校にて、5年生108名を対象に「いじめ防止教室」を開催しました。

品川区は市民課（道徳のこと）の授業の一環として「人権の花運動」を行っており、いじめの問題に対しても前向きに取り組んでいる地域です。

当日は、校長先生からのご紹介の後 委員長挨拶 いじめ防止のDVD放映に続き講師の副委員長 L松尾和英による講演—いじめの定義・命の大切さの講義—をお話頂きました。参加者は子供達のほか委員会メンバー10名と品川区からは、教育委員会教育長 中島豊氏

はじめ区議会議員2名もお出で頂き、ライオンズクラブの取り組みに対し称賛頂きました。

参加メンバーからの意見として

・いじめの定義がはっきりわかり、色々な形のいじめがある事がわかりよかった。

・子供達の授業態度が素晴らしく、意見もしっかりしていた。

・中学生になってもこの授業を受けたことを忘れないと思う。

・いじめ防止は継続していくべき

・自分がやっていることが、いじめと思わない事が多いというのがわかる。

・今のSNS いじめや最新の陰湿ないじめの

DVDも作る必要がある。

・傍観者が助ける側になってもらうクラス作りが必要

・荒れている学校でもっとやるべきではないか？委員会として試行錯誤しながらも取り組んでいく事業と痛感しました。

青少年育成・レオ・ライオンズクエスト委員会

委員長 L小林伸光

臨時第1回キャビネット会議と賀詞交歓会 1月28日(月) 東京プリンスホテル



東京プリンスホテルに於いて、臨時第1回キャビネット会議・賀詞交歓会が行われた。会議に先立ち前期難病支援アクティビティ「あやめちゃんの心臓移植の為に募金活動」で無事に心臓移植手術が行われて、元気になったあやめちゃんのお父さん佐々木幸輔氏より感謝の意を表す挨拶があった。

今井ガバナーの挨拶では「みんなダイヤモンド」に多くのメンバーが協力して頂いたお礼の言葉と、引き続き会員増強への協力依頼があった。

続いて、前期ガバナーチームにナレシュ・アガワル前国際会長より届いた地区ガバナーチーム優秀賞の贈呈があり、山浦元国際理事にはグドラン・イングバドター国際会長より届いた国際会長感謝バッチが贈呈された。

*1 LCIF 1,000ドル献金 10口、7口、6口、5口の寄付をされた方々へのアワード贈呈
*2 クラブ会員増強アワード、*3 個人会員増強アワードが贈呈された。ガバナー提出案件では2018～2019年度330-A地区一般会計、330-A地区第65回年次大会関係の大会予算が承認された。各位よりの提出案件で

は組織連携・法人化推進委員会より法人化に向けての現状報告が行われ、それに関わる質疑応答があった。

報告事項では国際大会関連、LCIF 関連、パラリンピック次世代選手支援の選手推薦、330複合地区全般、330-A地区全般では年次大会記念事業2019年3月11日さだまさしチャリティーコンサートの報告が行われた。

最後に今後のキャビネット会議予定が発表され、臨時第1回キャビネット会議は終了した。賀詞交歓会では恒例の鏡割りの後、ウィサーブの乾杯で参加者の喉を潤し、ライオンズメンバーで構成するカエル合唱団の歌声が会場を包み込み寛ぎの空気が流れた。続いて松田聖子のそっくりさんが登場し平成最後の賀詞交歓会で昭和のアイドル曲が響き渡り、今井ガバナーがサプライズ登壇し不思議なデュエットの歌声に大きな拍手が送られた、今井ガバナーの歌声は「さだまさしチャリティーコンサート」でも披露されるのではと、大きな期待を抱かせ賀詞交歓会は終了した。



- *1 10口 L山浦晟暉 L伊賀保夫
L山田春雄 L越村義雄
- 7口 L宇田川直子 L田中圭子
- 6口 L青木秀茂
- 5口 L大石誠 L阿久津隆文
L細川孝雄 L石井征二
L村木秀之 L前田信哉 L田倉仁
- *2 増強 19名 東京スバルライオンズクラブ
東京シティライオンズクラブ
- 増強 13名 東京田園調布ライオンズクラブ
- *3 増強 15名 東京スバルライオンズクラブ L泊正重
- 増強 7名 東京シティライオンズクラブ L重信真一
- 増強 5名 東京飯田橋ライオンズクラブ L根本二郎
- 増強 4名 東京立川ライオンズクラブ L森山泰文
東京亀有ライオンズクラブ L淀縄智彦
東京横田ライオンズクラブ L大塚英夫



取材：マーケティング・コミュニケーション委員会委員長
L吉岡晋

330-A 地区第 65 回年次大会 ガバナーズ・アワード一次審査会

2/21



330-A 地区第 65 回年次大会 ガバナーズ・アワード一次審査会が若松河田の東京都赤十字血液センターで開催された。

各クラブからアワード申請された、アクティビティ部門・運営部門の審査が行われた。多数申請があった部門は、青少年育成、社会福祉・障害者支援、献血推進、YCE、環境保全などだった。

慎重かつ公正に審査が行われ、一次審査後、ガバナーチームが最終審査を行い、4月13日の年次大会でアワード贈呈される。

結果が楽しみである。

MC 委員会 L 根岸雅也



LCIF Report



LCIF(MJF)・緊急支援委員会委員長
L 伊賀 則夫

LCIFに深いご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

ライオンズクラブが誕生して今年で102年になり、LCIFが創設されて50周年を迎えました。

ライオンズクラブは212の国と地域が加盟している世界最大の奉仕団体ですが、奉仕には労働奉仕と金銭奉仕の2つがあります。今期で50周年を迎えたLCIFは、今年から3か年計画で「キャンペーン100」がスタートしました。世界中の全メンバーが1人100ドルを献金しようという趣旨です。その一環としてリードギフト（10万ドル）とメジャーギフト（25,000ドル）の大口献金者も募っているのですが、330-A地区では、リードギフト提供者が2名、メジャーギフト提供者が現在5名です。日本の35地域の提供者数と比較しますと、メジャーギフト者は最低でも10人はお願いしたい所です。3か年で達成できればよいとされているプランです。

通常の1,000ドル献金は、キャビネット役員が1口、クラブ会長が1口協力してくれば、330-A地区の目標は達成できるのです。皆様の温かいご支援をお願い申し上げます。

330-A地区 1月31日現在でのMJFの現況

- 累計金額：30,663,837円
- 口数：276口
- 献金者数：180名

リードギフト誓約者



L 伊賀保夫
(東京ピース LC)



L 山浦晟暉
(東京新宿 LC)

LCIF 献金について

献金の方法、申請書ダウンロードはこちら



<http://330a.jp/lcif%E6%83%85%E5%A0%B1%E3%83%9A%E3%83%BC%E3%82%B8>

メジャーギフト誓約者 リジョン・ゾーン順



L 山田春雄
(東京銀座 LC)



L 村木秀之
(東京数寄屋橋 LC)



L 大石誠
(東京数寄屋橋 LC)



L 阿久津隆文
(東京赤坂 LC)



L 今井文彦
(東京巣鴨 LC)



編集後記

この度地区ニュース4号の表紙はガバナーズディみんなダイヤモンドの画像を使用しました。

あれから3か月が過ぎもう一度振り返ってみたいと考え、まずは表紙画像で、続いて参加者の感想を聞き、読者に記事で提供したいと考えています。共生を実感した1日を365日に繋げて行くために多くのご意見を頂き、多くの意見交換がその先の道しるべとなる事を願います。また、今号より最終の6号までLCIFレポートを掲載します。

ライオン誌2019 1・2号の40ページ「飢えに苦しむ子どもたちに届いたライオンズの支援の手」既にお読みになった方も多いためと思いますが一部抜萃させていただきます。

南米コロンビア最大規模の先住民民族ワユ族が国策によるインフラ整備で生活基盤が破壊され、この10年でワユ族の子どもたちおよそ5,000人が栄養失調で死亡している。

地元ライオンズクラブは、そんな危機的な状況を打開するため「栄養センター」を建設、子どもたちのために毎日栄養のある食事を提供している。この活動は、地元ライオンズが集めた寄付金と、ライオンズクラブ国際財団(LCIF)からの交付金で支えられている。

このようにグローバルな奉仕活動にメンバーの皆様の寄付金が使われています。

私たちメンバーは今以上にLCIFの意義と活動内容を理解するべきで、そのためのレポートをLCIF(MJF)・緊急支援委員会のご協力のもと提供していきます。

私たち日本人は見返りを求めず、奉仕することができます。それは一部の隣国を除き国際社会でも評価されている事実です。日本のライオンズとして誇りを持ち、グローバルな視野で共生を目指していきたいと考えます。

マーケティング・コミュニケーション委員会 委員長 L吉岡 晋

主要行事予定 (2019年)

3月 4日 (月)	第3回キャビネット会議	AP 西新宿
4月 13日 (土)	第65回年次大会	東京プリンスホテル
6月 3日 (月)	第4回キャビネット会議	東京プリンスホテル

クラブアクティビティや委員会セミナーの予告、報告は330-A 地区HP 右上の投稿欄からお願い致します。

330-A NEWS デジタル版は過去の地区ニュース6年分が掲載されていて他クラブのアクティビティやキャビネット活動の変化を見ることができます。HPは「330Aで検索」



2018-19 マーケティング・コミュニケーション委員会 メンバー紹介

L吉岡 晋	委員長	けやきLC	L若槻哲也	委員	石泉LC
L大類雅之	副委員長	江戸川中央LC	L矢追秀紀	委員	ウエストLC
L赤尾嘉晃	副委員長	豊新LC	L大和祥郎	委員	国立LC
L津守勝男	副委員長	大森LC	L根岸雅也	委員	八王子いちようLC
L桂 太郎	副委員長	世田谷LC	L原 成兆	委員	瑞穂LC
L荒牧知子	委員	東京LC	L飯田容子	オブザーバー	表参道LC
L金代直人	委員	神宮LC	L新井大介	オブザーバー	新宿LC
L田下一雄	委員	隅田川LC	L後藤祐文	担当副幹事	法政LC